

監査報告書

令和5年(2023年)5月20日

NPO 法人
子どもアドボカシーをすすめる会 TOKYO
代表理事 森 時尾 様

NPO 法人
子どもアドボカシーをすすめる会 TOKYO
監事 佐藤 マツ子

私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、NPO 法人子どもアドボカシーをすすめる会 TOKYO における令和4年度の業務監査及び会計監査を行い、次とおり報告します。

1 監査の方法の概要

私は、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事等から業務の状況について報告を受け、必要に応じて質問し、意見を表明しました。また、重要な書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討するとともに、会計監査に当たっては、帳簿及び証拠資料の調査を行い、貸借対照表等の計算書類について検討しました。

2 監査の結果

- NPO 法人子どもアドボカシーをすすめる会 TOKYO の令和4年度の事業報告は、法令若しくは定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- NPO 法人子どもアドボカシーをすすめる会 TOKYO の令和4年度の決算に関する書類及び財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。

以上